

第23回 日本神経感染症学会 総会・学術大会 プログラム

会 期：平成30年10月19日(金)・20日(土)

会 場：タワーホール船堀（東京都江戸川区船堀）

〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1

TEL:03-5676-2211 Fax 03-5676-2501

会 長：亀井 聡

（日本大学医学部内科学系神経内科学分野 主任教授）

副会長：河島 尚志

（東京医科大学小児科学分野 主任教授）

事務局：日本大学医学部内科学系神経内科学分野

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

TEL: 03-3972-8111 (内線 2602) FAX: 03-3972-3059

URL:<http://procomu.jp/ninfct2018/>

一般演題

■一般演題 第1日目

一般演題 21 学会賞 最優秀口演賞候補 基礎・臨床研究部門

10月19日(金) 15:40~16:28

第1会場

座長：西條 政幸（国立感染症研究所ウイルス第一部 部長）

- A21-01 2015年に多発した急性弛緩性脊髄炎とエンテロウイルス D68 の関連についての臨床的検討
野田 麻里絵（福岡歯科大学 総合医学講座 小児科学分野）
- A21-02 非増殖性組換え狂犬病ウイルスベクターを用いた狂犬病と中東呼吸器症候群に対する 2 価ワクチンの開発
加藤 博史（国立感染症研究所 ウイルス第一部）
- A21-03 中枢神経感染症疑いに対する Real-time PCR を用いたヒトヘルペスウイルスの検討
石丸 聡一郎（藤田保健衛生大学 医学部 小児科）
- A21-04 中枢神経感染症に罹患した小児における High mobility group box 1 および血管新生増殖因子の変動の検討
森地 振一郎（東京医科大学 医学部 小児科学分野）
- A21-05 自己免疫性神経疾患における抗神経細胞表面抗原抗体の測定意義と臨床上の留意点：190 例の検討
金子 淳太郎（北里大学 医学部 神経内科学）
- A21-06 日本人多発性硬化症では *HLA-DRB1*15:01* が JCV 感染リスクを下げ *DR4* がリスクを上げる
渡邊 充（九州大学大学院 医学研究院 神経内科学）

一般演題 22 学会賞 最優秀口演賞候補 症例報告部門

10月19日(金) 16:35~17:23

第1会場

座長：楠原 浩一（産業医科大学小児科学教室 教授）

- A22-01 ウスパタケ *Irpex lacteus* による髄膜炎に対しアムホテリシン B リポソーム製剤が奏効した一例
加納 裕也（公立陶生病院 神経内科）
- A22-02 肺高血圧をきたし NO 吸入を要した突発性発疹に伴う急性壊死性脳症の 1 例
川村 卓（産業医科大学 小児科）
- A22-03 経過中にパーリント症候群を呈し、塩酸メフロキンとミルタザピンの併用療法により改善した進行性多巣性白質脳症の 1 例
竹腰 顕（岐阜大学 医学部附属病院 神経内科・老年内科）
- A22-04 興奮毒性が関与する小児軽症急性脳症～AESD と MEEEX の中間的特徴を有した 2 症例～
平井 希（東京女子医科大学 八千代医療センター 小児集中治療科）

A22-05 **Propionibacterium acnes 抗体 (PAB 抗体) による免疫染色が診断に有用だったサルコイドーシスの 1 例**

高畑 克典 (鹿児島大学 脳神経内科)

A22-06 **脊髄炎で発症し肺肝病変を伴ったトキソカラ症の 1 例**

井口 直彦 (奈良県立医科大学 脳神経内科学)

一般演題 23 会長賞候補

10 月 19 日(金) 17:30~18:18

第 1 会場

座長 : 亀井 聡 (日本大学医学部内科学系神経内科学分野 主任教授)

座長 : 河島 尚志 (東京医科大学小児科学分野 主任教授)

A23-01 **鼠咬症による髄膜炎の一例**

矢崎 達也 (長野赤十字病院 神経内科)

A23-02 **高アンモニア血症を呈し抗菌薬投与が奏功した代謝性脳症の 2 症例**

山本 寛 (滋賀医科大学 脳神経内科)

A23-03 **MERS と無菌性髄膜炎を呈し、発熱が遷延した選択的 IgG3 欠乏症の 1 例**

佐々木 瑠 (福岡徳洲会病院 小児科)

A23-4 **ホスカルネットを早期併用後、良好な経過をたどった単純ヘルペス脳炎 41 歳免疫正常女性例**

澤田 拓哉 (独立行政法人国立病院機構埼玉病院 神経内科)

A23-05 **日本人多発性硬化症患者における抗 JCV 抗体指数の調査**

青山 辰次 (千葉大学 医学部 医学科)

A23-6 **ANCA 関連血管炎腎症後、日和見コリネバクテリウム菌疑いの多発脳膿瘍・慢性髄膜脳炎の一例**

西村 衣未 (社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院)

一般演題 1 脳腫瘍

10月19日(金) 10:25~11:13

第2会場

座長：中山 晴雄（東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 講師）

- A01-01 歯性感染から起因したと思われる両側性脳膿瘍の1例
国松 東旭（永寿総合病院 神経内科）
- A01-02 脳幹部脳膿瘍を繰り返したマルファン症候群の一例
徳重 豪士（鹿児島市立病院 神経内科）
- A01-03 当院で最近1年間に経験した脳膿瘍5例の検討
若月 里江（総合病院聖隷浜松病院 神経内科）
- A01-04 大腸菌性髄膜炎に下垂体膿瘍を合併し、汎下垂体機能低下症を呈した成人例
菊池 洸一（藤田保健衛生大学 医学部 脳神経内科学）
- A01-05 下垂体膿瘍に併発した細菌性髄膜炎の1例
佐藤 和彦（東北医科薬科大学病院 神経内科）
- A01-06 MRSAによる脳神経外科術後頭蓋内硬膜外膿瘍の1例
中山 晴雄（東邦大学 医療センター 大橋病院 院内感染対策室）

一般演題 2 感染症と神経疾患①

10月19日(金) 10:25~11:05

第3会場

座長：小川 克彦（日本大学医学部内科学系神経内科学分野 准教授）

- A02-01 幼少期に脳外科手術を受け若年で発症した脳アミロイドアングリオパチーの2例
浜口 毅（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科脳老化・神経病態学（神経内科学））
- A02-02 メトロニダゾール脳症に伴う臨床症状と検査所見の経時的変化
井上 賢一（福岡大学 医学部 神経内科学教室）
- A02-03 造血幹細胞移植後に発症した中枢神経限局型PTLD
竹ノ内 晃之（浜松医科大学 第一内科）
- A02-04 認知障害の精査でHIV感染が判明したHIV関連神経認知障害(HAND)の一例
菊池 真介（久留米大学 医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門）
- A02-05 2次救急病院救急外来における認知症患者と感染症
田所 功（岡山大学 脳神経内科学）

一般演題 3 脊髄炎

10月19日(金) 10:25~11:13

第4会場

座長：荒木 俊彦（川口市立医療センター 診療局長）

- A03-01 Elsberg症候群を呈した水痘帯状疱疹ウイルス感染症の2症例
久志本 優（日本大学病院 内科）
- A03-02 多発脳神経障害、髄膜炎とElsberg症候群を合併した播種性VZV感染症の1例
逸見 文昭（虎の門病院 神経内科）

- A03-03 髄液中から VZV-DNA と HSV-DNA が検出された meningoencephalomyelitis の 68 歳男性例
佐野 泰照 (山口大学大学院 医学系研究科 神経内科学)
- A03-04 腰仙部脊髄神経根炎で発症した全身性エリテマトーデスの 1 例
松田 翔悟 (大阪医科大学付属病院 内科学 4 リウマチ膠原病内科)
- A03-05 無菌性髄膜炎に弛緩性対麻痺や神経因性膀胱を合併した 6 症例の検討
福元 尚子 (佐世保市総合医療センター 神経内科)
- A03-06 髄膜炎-尿閉症候群：尿閉を伴わない無菌性髄膜炎との比較
平賀 陽之 (千葉労災病院 脳神経内科)

一般演題 4 細菌性髄膜炎

10 月 19 日(金) 13:20~14:40

第 2 会場

座長：山本 知孝 (東京大学医学部附属病院 准教授)

座長：吉田 誠克 (京都府立医科大学神経内科 准教授)

- A04-01 バンコマイシンの髄腔内投与が有効であった肺炎球菌性髄膜炎の一例
野口 悠 (鹿児島市立病院 神経内科)
- A04-02 劇症型 G 群溶血性連鎖球菌による髄膜炎の成人例
栗田 悠輔 (国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 神経内科)
- A04-03 リステリア髄膜炎に水頭症を合併し、ステロイドパルスが奏功した一例
宗兼 麻美 (川崎医科大学付属病院 神経内科)
- A04-04 脳幹脳炎の併発により急性水頭症に至ったリステリア髄膜炎の 1 例
定金 秀爾 (近畿大学医学部附属病院 神経内科)
- A04-05 致死的な経過をたどった *Chromobacterium violaceum* 髄膜炎の一例
崔 聡 (京都第一赤十字病院内 脳神経・脳卒中科)
- A04-06 内視鏡下副鼻腔手術後に脳室炎を伴う細菌性髄膜炎を発症した 1 例
中村 善胤 (大阪医科大学内科学 4 神経内科)
- A04-07 海綿静脈洞まで炎症が及んだ Gradenigo 症候群の一例
吉村 崇志 (JA 愛知厚生連安城更生病院 神経内科)
- A04-08 腰痛, 発熱を主訴に来院した肺炎球菌性髄膜炎後に続発した化膿性脊椎炎の 77 歳男性 1 例
国松 東旭 (永寿総合病院 神経内科)
- A04-09 化膿性脊椎炎を合併した細菌性髄膜炎の 3 例
細川 隆史 (大阪医科大学 医学部 神経内科)
- A04-10 細菌性髄膜炎の成人例における予後不良と関連する因子-第 3 報-
毛受 奏子 (京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科)

一般演題 5 髄膜炎、脳炎・脳症

10月19日(金) 13:25~14:45

第3会場

座長：吉良 龍太郎（福岡市立病院機構福岡市立こども病院小児神経科 診療科長）

座長：黒田 宙（東北大学医学部神経内科 講師）

- A05-01 **転写因子 T-bet 過剰発現は神経向性ウイルス感染において致命的となる**
佐藤 文孝（近畿大学 医学部 微生物学）
- A05-02 **小児急性脳症における Granzyme を介したアポトーシスの検討**
高松 朋子（東京医科大学病院 小児科）
- A05-03 **報告されているアシクロビル治療抵抗性 HSV-1 脳炎患者で検出された HSV-1 チミジンキナーゼ遺伝子変異のアシクロビル耐性誘導能**
稲垣 拓哉（国立感染症研究所 ウイルス第一部）
- A05-04 **亜急性硬化性全脳炎（SSPE）における髄液/血清麻疹抗体価比の臨床的な意義についての検討**
前田 創（福島県立医科大学医学部 小児科学講座）
- A05-05 **日本脳炎患者血清の、ウエストナイルウイルスおよびダニ媒介脳炎ウイルスへの交差反応の解析**
前木 孝洋（国立感染症研究所 ウイルス第一部）
- A05-06 **髄液 $\alpha 2$ -マクログロブリンは急性散在性脳脊髄炎の神経炎症マーカーとなりうる**
鈴木 雄一（福島県立医科大学 医学部 小児科学講座）
- A05-07 **髄膜炎における髄液中 LRG の検討**
チョン ピンフィー（福岡市立こども病院 小児神経科）
- A05-08 **非ヘルペス性急性辺縁系脳炎の病態解明：髄液活性化補体と予後**
高橋 幸利（国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター）
- A05-09 **頭部 MRI-DWI/FLAIR で高信号域をみとめた急性脳炎・脳症例の特徴**
山本 敦史（京都第一赤十字病院 脳神経・脳卒中科）
- A05-10 **辺縁系脳炎患者の病因による頭部 MRI 異常部位の差異**
黒田 宙（東北大学 大学院 神経内科）

一般演題 6 結核菌・真菌による神経疾患

10月19日(金) 13:25~14:37

第4会場

座長：濱野 忠則（福井大学医学部病態制御医学講座内科学（2） 准教授）

座長：高橋 育子（北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座神経内科学分野 助教）

- A06-01 **リング状造影効果と広範な脳実質浮腫をみとめ頭蓋内結核腫が考えられた1例**
秋庭 優樹（東京医科大学病院 脳神経内科）
- A06-02 **高容量イソニアジド(INH)内服、髄注、ステロイドパルス療法が一定の効果があった低濃度INH耐性結核性髄膜炎の1例**
榊原 健二（名古屋医療センター 神経内科）

- A06-03 **リウマチ性髄膜炎とクリプトコッカス髄膜炎合併例の1例**
大草 貴史（社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院）
- A06-04 **馬尾造影病変を伴う水頭症で発症したクリプトコッカス髄膜炎の一例**
山崎 啓史（防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科）
- A06-05 **小脳に局限した髄膜造影効果を呈し *Cryptococcus neoformans* 髄膜脳炎と診断した71歳男性例**
小菅 将太（昭和大学 医学部 内科学講座 脳神経内科学部門）
- A06-06 **当科におけるクリプトコッカス髄膜炎症例の検討**
西村 絢子（東京女子医科大学 脳神経内科）
- A06-07 **病初期の画像所見が軽微であった中枢神経系アスペルギルス症の2症例**
柴田 真（群馬大学大学院 医学系研究科 脳神経内科）
- A06-08 **左真菌性中耳炎・錐体骨炎から両側の肥厚性硬膜炎と脳神経麻痺を来した1例**
前田 利樹（藤田保健衛生大学 医学部 医学科）
- A06-09 **アスペルギルス感染が特定できなかったが、抗真菌薬投与が奏功した眼窩先端症候群2例**
勇 亜衣子（長岡赤十字病院 神経内科）

一般演題7 免疫介在性脳炎

10月19日(金) 14:55~15:35

第3会場

座長：中根 俊成（熊本大学 脳神経内科 特任教授）

- A07-01 **ウイルス性脳炎と鑑別を要し、片側大脳皮質炎を呈した抗MOG抗体陽性の28歳女性例**
松原 正典（獨協医科大学病院 神経内科）
- A07-02 **病初期は画像変化が乏しく、免疫治療開始に検討を要した抗GABA_B受容体抗体陽性辺縁系脳炎の1例**
佐々木 宏仁（福井大学医学部附属病院 脳神経内科）
- A07-03 **髄液中の抗中性糖脂質抗体を追跡し得たEncephalomyeloradiculoneuropathy (EMRN)の2例**
七浦 仁紀（奈良県立医科大学 脳神経内科）
- A07-04 **髄液14-3-3蛋白陰性のCJD, 陽性の免疫介在性脳症の臨床的比較**
伊崎 祥子（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）
- A07-05 **認知機能低下を伴ったCLIPPERSの49歳男性例**
宮里 夢夏（国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科）

一般演題 8 ヘルペスウイルス①

10月19日(金) 14:45~15:25

第4会場

座長：多屋 馨子（国立感染症研究所感染症疫学センター第三室 室長）

- A08-01 失語を主訴に来院し、非典型的な症状経過と画像所見を呈した単純ヘルペス脳炎の一例
松見 信平（湘南鎌倉総合病院 総合内科）
- A08-02 異なる経過をたどり抗 MOG 抗体陽性であった中枢神経単純ヘルペス感染症の 2 例
金子 仁彦（国立病院機構宮城病院 神経内科）
- A08-03 サイトメガロウイルス感染により発症したと考えられたギラン・バレー症候群の 34 歳男性例
藤澤 洋輔（日本医科大学付属病院 神経・脳血管内科）
- A08-04 variantA 陽性 HHV6 脳炎を発症した免疫能正常の 37 歳男性例
小澤 明子（日本医科大学 千葉北総病院 神経内科）
- A08-05 造血幹細胞移植後の human herpesvirus 6B（HHV-6B）感染と海馬体積変化の検討
三宅 未紗（藤田保健衛生大学 小児科）

一般演題 9 PML・JC ウイルス

10月19日(金) 15:45~16:57

第3会場

座長：中原 仁（慶應義塾大学医学部 内科学教室（神経）教授）

座長：中道 一生（国立感染症研究所ウイルス第1部第3室 主任研究官）

- A09-01 髄液 JC ウイルス陽性の高齢者では中枢神経系細胞への JC ウイルス感染が起こっている
三條 伸夫（東京医科歯科大学大学院脳神経病態学分野（神経内科））
- A09-02 Intermittent drug holidays によるフィンゴリモド減量療法でも JC ウイルス index は上昇する
田中 正美（京都民医連中央病院 京都 MS センター）
- A09-03 進行性多巣性白質脳症：経時的 MRI 画像と神経病理の比較からみた PML 病変の伸展様式
宍戸一原 由紀子（東京医科大学 人体病理学分野）
- A09-04 Arterial spin labeling が早期診断に貢献した進行性多巣性白質脳症の一例
松下 隆司（札幌医科大学 医学部 神経内科学講座）
- A09-05 成人 T 細胞白血病を背景に当初非典型的な頭部 MRI 所見を呈し、脳生検にて診断確定に至った進行性多巣性白質脳症の 1 例
徳井 啓介（愛知医科大学病院 神経内科・脳卒中センター）
- A09-06 SLE によるリンパ球減少を背景に進行性多巣性白質脳症を発症した 50 歳女性の治療例
竹下 傑（東京大学 医学部 附属病院 神経内科）
- A09-07 メフロキン、ヒドロキシクロロキン、非定型抗精神病薬併用治療で進行停止した、SLE を基礎疾患とした進行性多巣性白質脳症の 1 例
松村 謙（東京都立駒込病院 脳神経内科）

- A09-08 進行性多巣性白質脳症の治療中に免疫再構築症候群をきたした多発血管炎性肉芽腫症の一例
佐々木 芙悠子 (順天堂大学 医学部 脳神経内科)
- A09-09 進行性多巣性白質脳症が疑われた自己免疫疾患患者の脳脊髄液におけるJC ウイルスゲノム DNA の検出
中道 一生 (国立感染症研究所ウイルス第一部)

一般演題 10 髄膜炎、脳炎・脳症 (症例)

10月19日(金) 15:35~16:55

第4会場

座長: 米田 誠 (福井県立大学看護福祉学部 教授)

座長: 川崎 幸彦 (福島県立医科大学小児科学講座 准教授)

- A10-01 福島県における Respiratory syncytial virus (RSV) 関連急性脳症 6 症例の臨床疫学的検討
川崎 幸彦 (福島県立医科大学医学部小児科)
- A10-02 過去 30 年間における福島県での急性脳炎脳症による死亡例の経時的推移とそのリスク因子解析
川崎 幸彦 (福島県立医科大学医学部小児科)
- A10-03 2017 年に発生した長崎県におけるコクサッキーウイルス B4 型による新生児～早期乳児の重症感染例の検討
里 龍晴 (長崎大学病院 小児科)
- A10-04 2017 年北海道釧路地区で流行した無菌性髄膜炎の成人例における臨床的検討
江口 克紀 (北海道大学 神経内科)
- A10-05 早期低体温療法導入と、各種支持療法、特異的治療、特殊治療の併用が有効であったインフルエンザ脳症の 1 例
長井 梓 (旭川赤十字病院 神経内科)
- A10-06 病歴と特徴的な画像所見から診断しえた日本脳炎の 2 例
山田 英忠 (国立病院機構 柳井医療センター 脳神経内科)
- A10-07 MRI・ドパミントランスポーター (DAT) イメージングでパーキンソニズムの左右差に合致した異常所見を認めた日本脳炎の一例
田所 功 (岡山大学 脳神経内科学)
- A10-08 亜急性進行性認知機能障害と多彩な白質病変を呈した神経梅毒の 1 例
國井 美紗子 (横浜市立大学 医学部 神経内科学・脳卒中医学)
- A10-09 脳症合併と考えられた日本紅斑熱の 1 例
徳田 直希 (鳥取大学 医学部附属病院 神経内科)
- A10-10 良好な経過を呈した重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の一例
花岡 拓哉 (大分県立病院 神経内科)

■一般演題 第2日目

一般演題 11 HAM・HTLV-1

10月20日(土) 9:10～9:58

第4会場

座長：松浦 英治（鹿児島大学医歯学域医学系医歯学総合研究科先進治療科学専攻神経病学講座 准教授）

- B11-01 HTLV-1 ウイルス感染に伴う脳症がHTLV-1 関連脊髄症に先行して生じた1例
堀内 一宏（市立函館病院 神経内科）
- B11-02 感染症契機に発症したHTLV-1 関連脳症の一例
金井 由貴枝（島根大学医学部附属病院 神経内科）
- B11-03 腎移植患者のHTLV-1 関連疾患発症に関する全国調査
山内 淳司（聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター）
- B11-04 HAM患者レジストリ「HAMねっと」の運営
八木下 尚子（聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター 病因・病態解析部門）
- B11-05 アルギニン塩酸塩を用いたHAM患者治療の試み
松浦 英治（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経内科・老年病学）
- B11-06 HAM治療薬としての抗CCR4抗体製剤（モガムリズマブ）
佐藤 知雄（聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター）

一般演題 12 プリオン病

10月20日(土) 10:10～11:30

第4会場

座長：佐藤 克也（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻リハビリテーション科学講座運動障害リハビリテーション分野（神経内科学） 教授）

座長：岩崎 靖（愛知医科大学加齢医学研究所 准教授）

- B12-01 生体試料からの異常プリオンタンパクの検出による診断法開発
佐藤 克也（長崎大学医歯薬学総合研究科運動障害リハビリテーション分野（神経内科学））
- B12-02 プリオン病のサーベイランス研究と自然歴研究の一体化による自然歴研究登録数の増加
塚本 忠（国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経内科）
- B12-03 Creutzfeldt-Jakob Disease (CJD)における脳血流SPECT所見の検討
中道 淳仁（大分大学医学部神経内科学講座）
- B12-04 うつ状態で発症し全経過50ヶ月で死亡した孤発性クロイツフェルト・ヤコブ病(MM1)の剖検例
小松 奏子（国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 病理）
- B12-05 抗IgLON5抗体関連疾患と鑑別を要したMM2-視床型CJDの剖検例
本郷 悠（北里大学 医学部 神経内科学）
- B12-06 孤発性Creutzfeldt-Jakob disease (CJD)とE200K変異CJD、連続2症例の比較検討
鈴木 朝子（国立病院機構 仙台医療センター 神経内科）
- B12-07 当科におけるプリオン蛋白遺伝子E200K変異家系の臨床・遺伝学的検討
名取 高広（山梨大学 医学部 神経内科学講座）

- B12-08 小脳失調で発症した codon P102L 異常を認める Gerstmann-Strausler-Scheinker disease の 1 剖検例
美奈川 拓 (佐賀大学 医学部 内科学講座 神経内科)
- B12-09 P102L 変異を有する GSS の臨床疫学的検討: V180I 変異を有する遺伝性 CJD および孤発性 CJD との比較検討
村井 弘之 (国際医療福祉大学 神経内科)
- B12-10 当施設におけるプリオン病 100 剖検例の検討
岩崎 靖 (愛知医科大学 加齢医学研究所 神経病理部門)

一般演題 13 感染症と神経疾患②

10月20日(土) 14:00~14:48

第2会場

座長: 鈴木 裕 (日本大学医学部内科学系総合内科・総合診療医学分野教授)

- B13-01 急性中耳炎と乳様突起炎に続発した脳静脈洞血栓症から耳性水頭症に至った一例
鈴木 哲司 (福島県立医科大学 医学部 小児科学講座)
- B13-02 健康成人の一次性化膿性筋炎の 2 例
武井 潤 (大分県立病院 神経内科)
- B13-03 短期間に連続して発症した、ムンプスワクチン接種後無菌性髄膜炎の 2 症例
本間 真理 (枳記念病院 脳神経内科)
- B13-04 敗血症性脳症 5 例の臨床症状・画像所見の検討
浦 茂久 (旭川赤十字病院 脳神経内科)
- B13-05 中枢神経症候のない感染性心内膜炎患者に脳 MRI は有用か: システマティック・レビューによる検討
岡崎 周平 (大阪大学大学院 医学系研究科 神経内科学)

一般演題 14 ヘルペスウイルス②

10月20日(土) 14:00~14:48

第4会場

座長: 三木 健司 (医療法人崇徳会長岡西病院神経内科 リハビリセンター長)

- B14-01 舌ヘルペスで発症し、顔面神経障害を合併した Varicella Zoster Virus meningitis の 1 例
山中 治郎 (天理よろづ相談所病院 神経内科)
- B14-02 体幹部水痘帯状疱疹罹患 5 週間後に皮疹部位以下対側の分節性温痛覚障害を来し、脊髄炎と診断した 66 歳女性例
澁谷 裕彦 (杏林大学 医学部付属病院 神経内科)
- B14-03 多発脳神経障害を発症し、一過性に小脳失調を伴った水痘帯状疱疹ウイルス感染症の 1 例
池田 桂 (埼玉医科大学 神経内科)
- B14-04 小脳性運動失調症を呈した zoster sine herpete による髄膜脳炎の 1 例
渡部 真志 (愛媛県立中央病院 神経内科)

B14-05

帯状疱疹後に腕神経叢障害を合併した4例

喜多 也寸志（兵庫県立姫路循環器病センター 神経内科）

「若手医師を応援する会」主催セッション 症例から学ぶ感染症関連神経・免疫疾患

10月20日(土)

9:25~11:35 14:00~17:15

第3会場

総合司会：	石川 晴美（国立病院機構埼玉病院脳神経・認知症センター 部長） 浜口 毅（金沢大学附属病院神経内科 講師）
座長：	秋本 高義（日本大学医学部内科学系神経内科学分野 助教） 伊崎 祥子（埼玉医科大学総合医療センター神経内科 助教） 國井 美紗子（横浜市立大学医学部神経内科学・脳卒中医学 助教） 里 龍晴（長崎大学病院小児科 助教） 白井 慎一（北海道大学神経内科学教室 特任助教） 高橋 育子（北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野神経内科学教室 助教） 森地 振一郎（東京医科大学医学部小児科学分野 助教）
コメンテーター：	奥村 彰久（愛知医科大学小児科学講座 教授） 高嶋 博（鹿児島大学医歯学域医学系医歯学総合研究科先進治療科学専攻神経病学講座 教授） 中嶋 秀人（日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野 准教授） 山中 岳（東京医科大学小児科学分野 准教授） 雪竹 基弘（高木病院神経内科 部長） 吉川 哲史（藤田保健衛生大学医学部小児科学講座 教授）

W-01 1ヶ月前より左視野障害、頭痛、倦怠感が出現し、脳腫瘍疑いで脳外科を初診した60歳女性

症例提示：池田 め衣（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経内科）

Overview：崎山 佑介（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経内科）

W-02 感冒症状とSIADHで発症し頭部MRIで両側の視床下部病変と髄液中に不明細胞を認めた37歳女性例——国立研究機関のエキスパートとともに報告する——

症例提示：上野 晃弘（信州大学 医学部 脳神経内科、リウマチ膠原病内科）

Overview：八木田 健司（国立感染症研究所 寄生動物部 第一室）

W-03 強い掻痒感を伴う全身性の皮疹（左後頭側頭部優位）が出現した1ヶ月後に左眼瞼下垂、右上肢筋力低下、39度の発熱を呈した56歳男性

症例提示：高原 実香（倉敷中央病院 脳神経内科）

Overview：森 仁（倉敷中央病院 脳神経内科）

W-04 1年前から右顔面麻痺及び耳鳴が出現し、徐々に頭痛、複視、嘔声、嚥下障害が加わった67歳男性

症例提示：芳野 正修（北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野 神経内科学教室）

Overview：白井 慎一（北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野 神経内科学教室）

W-05 10日前から頭痛が出現し、けいれん発作、視野障害を認めた24歳女性

症例提示：前園 恵子（京都府立医科大学大学院医学研究科 神経内科学）

Overview：齋藤 光象（京都府立医科大学大学院医学研究科 神経内科学）

W-06 発熱、意識障害で搬送された 60 代男性例

症例提示：溝口 知孝（日本大学 医学部 内科学系神経内科学分野）

Overview：秋本 高義（日本大学 医学部 内科学系神経内科学分野）

W-07 長期免疫療法中、2-3 カ月前から歩行時のふらつき、20kg の体重減少あり、

頭部 MRI で上小脳脚、脳幹、頸胸髄に異常信号、同部位の FDG-PET 高集積をみとめた 69 歳男性

症例提示：真田 悠希（京都大学 医学部 付属病院）

Overview：眞木 崇州（京都大学 医学部 付属病院）

W-08 原因不明の発達遅滞でフォロー中に、発熱時のけいれん群発を来した 4 歳男児例

症例提示：古川 源（豊川市民病院 小児科）

Overview：石原 尚子（藤田保健衛生大学 小児科学）

W-09 頭痛・発熱・不機嫌にて発症し、発熱が 38 日間遷延した 5 歳男児例

症例提示：末永 祐太（国立国際医療研究センター病院 小児科）

Overview：森地 振一郎（東京医科大学 医学部 小児科学分野/総合病院 厚生中央病院 小児科）

W-10 急速に進行する四肢の弛緩性麻痺を呈した 7 歳女児

症例提示：渡邊 涼介（福島県立医科大学 小児科学講座）

Overview：細矢 光亮（福島県立医科大学 小児科学講座）